

情報社会論
(252S0541)

確認テスト [2]

学 年	在 籍 番 号	氏 名	
年			/15 点

時間 t の関数としての信号はアナログ信号， 多値信号， サンプル値信号， デジタル信号の 4 種類に分けられる。次の

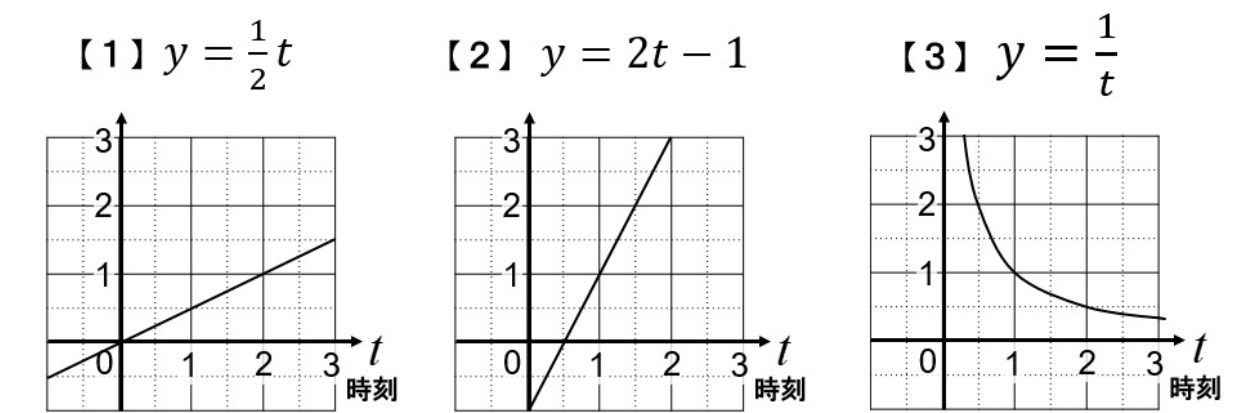
【1】 $y = \frac{1}{2}t$,

【2】 $y = 2t - 1$,

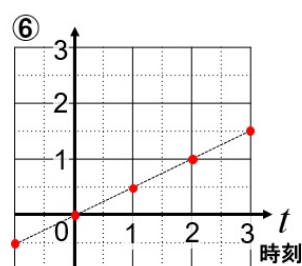
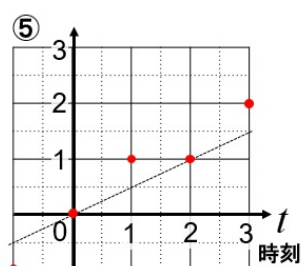
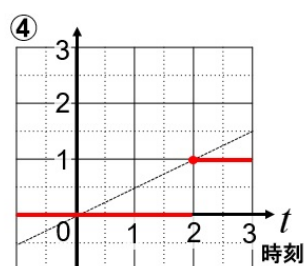
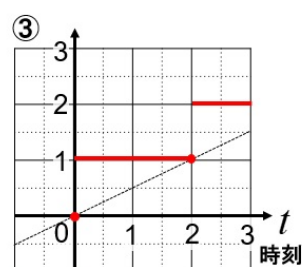
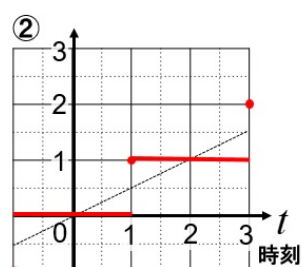
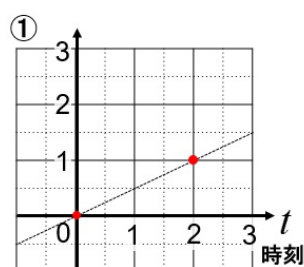
【3】 $y = \frac{1}{t} \ (t > 0)$

の関数に対して， 標本化間隔を 1 として， 標本化される t の値は整数値のみを考え， また， 量子化された関数値も（小数第 1 位で端数処理して） 整数のみを考えることとする。この時， 【1】，【2】，【3】のそれぞれについて， 次の信号のグラフになっているものを図①～図⑥の中から選べ。

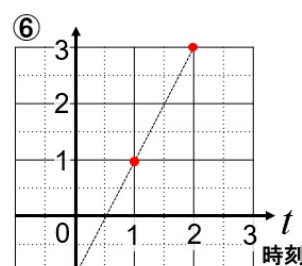
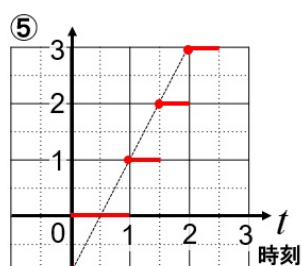
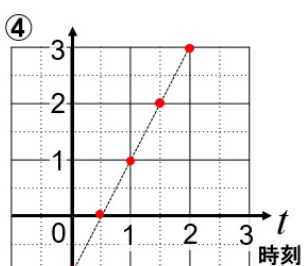
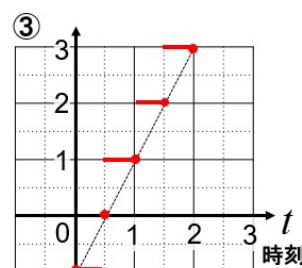
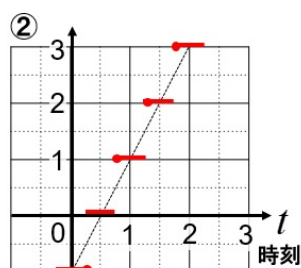
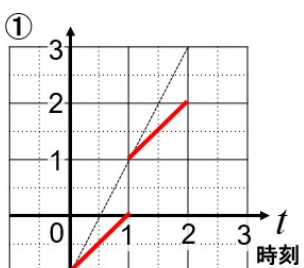
- (1) サンプル値信号
- (2) 小数第 1 位の四捨五入による端数処理で得られた多値信号
- (3) 小数第 1 位の切り捨てによる端数処理で得られた多値信号
- (4) 小数第 1 位の切り上げによる端数処理で得られた多値信号
- (5) 小数第 1 位の四捨五入による端数処理で得られたデジタル信号



【1】



【2】



【3】

